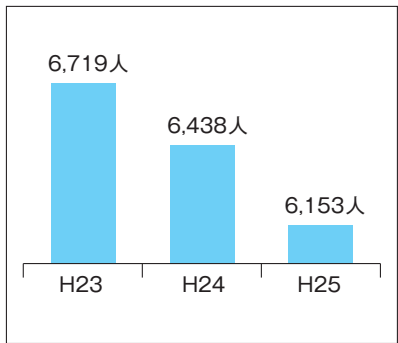


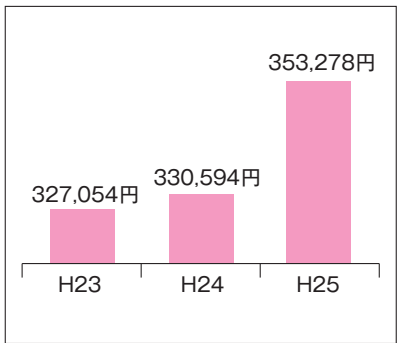
国民健康保険の現状

被保険者数の推移（年度末）



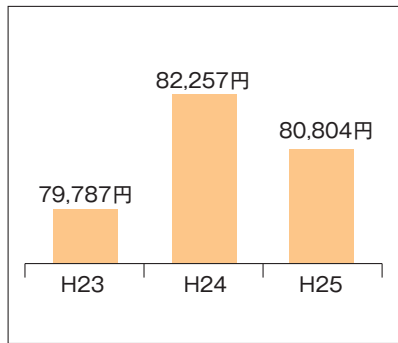
※事業月報より

1人当たり医療費（費用額）



※熊本県国保事業状況報告より

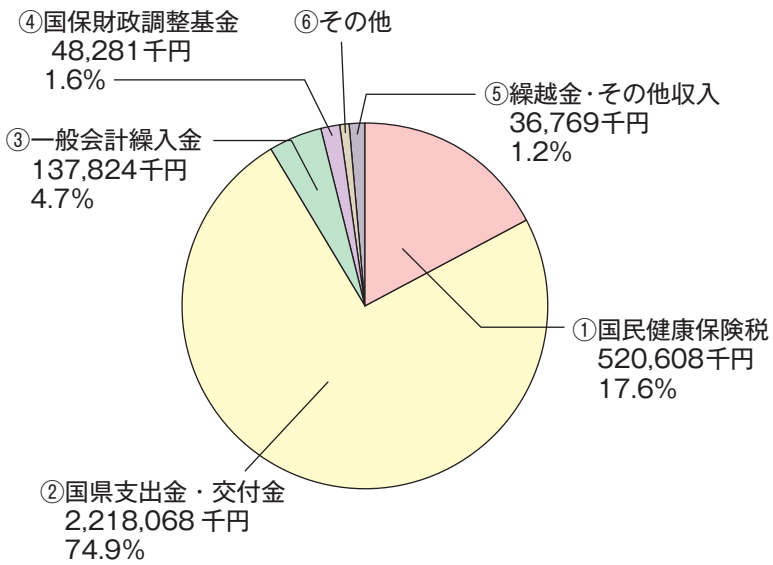
1人当たり国保税（現年度課税額）



※熊本県国保事業状況報告より

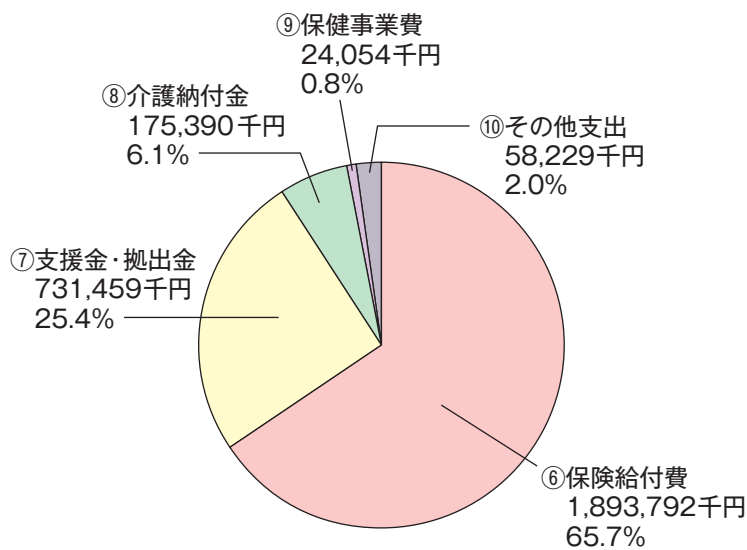
歳入歳出の状況

【歳入】 29億6,155万円



- ①納めていただいた国保税
- ②国や県が支出する負担金や支払基金などが支出する交付金
- ③一般会計予算からの繰入金
- ④国保財政調整基金
- ⑤繰越金やその他の収入

【歳出】 28億8,292万4千円



- ⑥主に医療費などの支払いにあてる費用
- ⑦後期高齢者医療制度への支援金や共同事業拠出金など
- ⑧介護保険の運営に充てる納付金
- ⑨特定健康診査事業などの事業費
- ⑩事務費やその他の支出金

平成25年度国民健康保険特別会計決算についてお知らせします。

伸び続ける医療費

平成 25 年度国民健康保険（国保）は、1 人あたりの医療費が 353,278 円（対前年度 + 22,684 円）、1 人あたり国保税が 80,804 円（対前年度△ 1,453 円）となりました。

加入者のみなさんから納めていただく国保税は、国保の歳入のほぼ 1/5 を占める重要な収入です。しかし、年々被保険者数が減少し、税額も影響を受けています。

歳出では保険給付費（医療費）が約 6 割以上を占めます。1 人あたりの医療費が前年度と比較して大きく増えたため、被保険者が減少したにも関わらず、保険給付費が約 6,400 万円（+3.5%）増加しました。

結果として、歳入不足分による赤字を補てんするため、「国保財政調整基金（基金）」を取り崩して対応しました。

町の取り組みとお願い

町では、国保税の収納率向上のために滞納対策に取り組んでいます。また、医療費の適正化を図るため、特定健診の受診を勧奨し、強化することで病気の早期発見・早期治療を進めています。

加入者のみなさんが、安心して医療を受けることができる国保の財政運営健全化のため、ご理解とご協力をお願いします。

保険給付費と国保税収入および基金残高

